

分野	施策	事業名	概要	②当初 予算額	実施実績	評価	
① 府民の参加・行動	行動を支援する仕組みの充実	ローカルアジェンダ2 1 推進事業					
		環境保全活動補助事業	・先進的で他の模範となる環境保全活動等に対し、予算の範囲内で補助金を交付（下限 10 万円、上限 30 万円）	2,500	・交付・採択実績 26 年度：7 件 1,323,800 円を交付。 27 年度：7 件 1,739,000 円を採択。 〔<26 年度補助事業例> ・子ども向けに国産材を活用したエコ木工教室の開催や地球温暖化防止のためのエコ博士の育成 ・マイクロ水力発電の実証実験や子ども向け環境出前塾を実施 ・地域農家と体験農園メンバーとの協働で環境啓発イベントを開催〕	○民間団体等が活動を展開していく上で大きな課題となっている資金面の問題について、補助事業という形で支援することで、新たな取組みに発展する等、活動に広がりが見られる。	
		「おおさか環境賞」の授与	・自主的・積極的に他の模範となる環境保全・創造活動に取り組む個人・団体・事業者の顕彰を通じて、豊かな環境づくりに向けた行動の輪を広げる。	1,015	・表彰者数 26 年度：府民活動 5 団体、事業活動 3 団体 27 年度：府民活動 6 団体、事業活動 7 団体	○受賞者から「受賞が励みになった」といった声が聞かれたり、受賞した企業が CSR 報告書やホームページで受賞の紹介を行ったりする等、受賞をきっかけに更なる活動に取り組んでいただくことにより、目的とする豊かな環境づくりに向けた行動の輪が広がる契機となっている。	
		「豊かな環境づくり大阪府民会議」の運営	・府環境基本条例第 21 条（豊かな環境の保全及び創造のための推進体制）に基づき平成 6 年 11 月に設置。 ・府民団体、事業者団体、行政等が協働して豊かな環境の保全と創造に関する活動を推進するため設置された会議を運営。	135	・豊かな環境づくりに向けた行動を方向づけるため、毎年「行動計画」を策定。 ・府民会議が主体となって実施する事業として「環境壁紙コレクション」、「環境にやさしい買い物キャンペーン」等を実施。 ・各種キャンペーンへの参画 等 〔※平成 24 年度以降、会議活性化の議論を行い、総会の二部制導入や大阪南港エコフェスタの共催・出展等、新たな取組みを進めており、今年度は、当面の重点取組事項を「次世代への環境教育」と定め、「おおさかエコムービーコレクション」や「学生による環境ワークショップ」等、次代を担う若い世代をターゲットとした事業を展開。〕	○長きにわたって築き上げてきた協働関係を生かした様々な事業を展開することにより、豊かな環境づくりの裾野を広げるための一翼を担っている。	
② 低炭素・省エネルギー社会の構築	低炭素化の推進（家庭）	家庭や企業の省エネルギー行動推進事業	・地域において地球温暖化防止に向けた活動の中心となっていたただける方を「地球温暖化防止活動推進員」に委嘱し、その活動を支援。 ・各種イベントでの環境配慮行動の普及・啓発活動を実施。	427	・H27.9 月末現在で 127 名の地球温暖化防止活動推進員を委嘱。 ・第 6 期推進員(H24.10～H26.9)で延べ 2,827 回の活動実績。 〔<推進員の活動例> ・行政機関等の事業への参加・協力 ・出前授業等による普及啓発 ・研修会のコーディネート 等〕	○地球温暖化防止活動推進員は、自ら率先して日常生活における温暖化防止対策の実践をはじめ、府民や地域の要請等に応じ、きめ細やかな普及・啓発活動を行う等、ボランティアとして、府民が地球温暖化防止の実践活動に取り組めるように先導していく重要な役割を担っている。 ○大阪市等と共催で開催している「南港エコフェスタ」をはじめ、あらゆる機会環境配慮行動の普及・啓発を行うことにより、府民の環境活動への参加・行動に資している。	
その他、各事業に係る事務経費（消耗品費等）				76			